

Lenovo

Microsoft Windows Admin Center 対応 Lenovo XClarity Integrator

リリース・ノート



バージョン 5.0

注:

本書および本書で紹介する製品をご使用になる前に、7 ページの付録 A「特記事項」に記載されている情報をお読みください。

第 22 版 (2024 12 月)

© Copyright Lenovo 2018, 2024.
Portions © Copyright IBM Corporation 1999, 2023

制限付き権利に関する通知: データまたはソフトウェアが米国一般調達局 (GSA: General Services Administration) 契約に準じて提供される場合、使用、複製、または開示は契約番号 GS-35F-05925 に規定された制限に従うものとします。

目次

目次	i	第 2 章 . 既知の制限および回避策	3
本書について	iii	付録 A. 特記事項	7
規則および用語	iii	商標	8
Web リソース	iv	重要事項	8
第 1 章 . バージョン 5.0 の新機能	1		

本書について

このリリース・ノートでは、Microsoft® Windows Admin Center 対応 Lenovo® XClarity Integrator に関する最新情報を説明します。

規則および用語

太字の「注」で始まっているパラグラフは、重要な情報を強調する固有の意味を持つ注意書きです。

注：これらの特記事項は重要なヒント、ガイダンス、またはアドバイスを提供します。

本書で使用されている用語および頭字語のいくつかについて、下の表で説明します。

用語	頭字語	定義
ベースボード管理コントローラー	BMC	センサーの使用およびシステム管理者との通信によって、コンピュータ、ネットワーク・サーバー、またはその他のハードウェア・デバイスの物理的な状況を監視する、特殊なサービス・プロセッサ。BMC は、Intelligent Platform Management Interface (IPMI) の一部であり、モニター対象のデバイスのシステム・ボードまたは主回路ボードに含まれています。
Chassis Management Module	CMM	Flex シャーシ内のコンポーネントの構成と管理に使用されるサービス・プロセッサ。
計算ノード	/	Flex シャーシでサポートされる独立したサーバー。計算ノードには、1つ以上のマイクロプロセッサ、メモリー、ストレージ、およびネットワーク・コントローラーが含まれています。このサーバーには、独自のオペレーティング・システムとアプリケーションが搭載されています。
Features on Demand	FoD	ハードウェアのインストールや、他のデバイスへの接続を必要とせず機能をアクティブ化するツール。
ホスト・バス・アダプター	HBA	コンピュータを他のネットワークおよびストレージ・デバイスに接続するホスト・システム。
Integrated Management Module	IMM	Lenovo が開発したカスタム BMC。IMM はサービス・プロセッサ機能、Super I/O、ビデオ・コントローラー、およびリモート・プレゼンス機能をサーバー・システム・ボードの単一のチップに統合します。
Lenovo XClarity Administrator	LXCA	Lenovo サーバーまたはネットワーク製品を監視および管理するためのアプライアンスとしてパッケージ化された、ハードウェア管理ツール。
Lenovo XClarity Integrator	LXCI	IT 管理者が Lenovo サーバーの管理機能を Microsoft Admin Center に統合して使用できるようにするツール・スイート。
Unified Extensible Firmware Interface	UEFI	オペレーティング・システムとプラットフォーム・ファームウェア間のブート時のインターフェースに関する詳細仕様。プロセッサ・アーキテクチャーによって異なります。

用語	頭字語	定義
Windows Admin Center	WAC	Windows Server インボックス管理ツールの進化版。WAC は、ローカルおよびリモート・サーバー管理のすべての側面を統合した単一のペインです。
XClarity Controller	XCC	Lenovo が開発した次世代カスタム BMC。XCC は、IMM の現在の機能を拡張し、さらに多くの機能を提供します。たとえば、HTML、拡張リモート・プレゼンス機能、REST API (Redfish スキーマ) などがその例です。

Web リソース

以下の Web サイトには、Lenovo XClarity Integrator、Lenovo XClarity Administrator、Flex System サーバー、および System x サーバーの理解、使用、およびトラブルシューティングに役立つリソースが提供されています。

Windows Admin Center 対応 Lenovo XClarity Integrator

この Web サイトでは、Windows Admin Center 対応 Lenovo XClarity Integrator に関する最新情報を提供しています。

- [Lenovo XClarity Integrator for Windows Admin Center Web site](#) (Windows Admin Center 対応 Lenovo XClarity Integrator Web サイト)

Lenovo XClarity Solutions でのシステム管理

この Web サイトでは、Lenovo XClarity ソリューションの概要について説明します。このソリューションは、System x および Flex System ハードウェアを統合し、システム管理機能を提供します。

- [Lenovo XClarity Solution を使用したシステム管理についての Web サイト](#)

Lenovo テクニカル・サポート・ポータル

この Web サイトは、ハードウェアおよびソフトウェアのサポートを見つけるのに役立ちます。

- [Lenovo Support Portal Web site](#) (Lenovo サポート・ポータル Web サイト)

Lenovo ServerProven ページ

以下の Web サイトは、ユーザーがハードウェア互換性に関する情報を取得するのに役立ちます。

- [Lenovo ServerProven: ハードウェア、アプリケーション、およびミドルウェアの互換性](#)

Microsoft Windows Admin Center Web サイト

この Web サイトには、Microsoft Windows Admin Center (WAC) に関する詳細情報が提供されています。

- [Microsoft Windows Admin Center Web サイト](#)

ThinkAgile MX Certified Node Best Recipe (ThinkAgile MX 認定ノードの最良レシピ)

この Web サイトは、ThinkAgile MX 認定ノードの Best Recipe (最良レシピ) を提供しています。

- [ThinkAgile MX Certified Node Best Recipe](#) (ThinkAgile MX 認定ノードの最良レシピ)

第 1 章 バージョン 5.0 の新機能

このトピックでは、Microsoft Windows Admin Center, v5.0 向け Lenovo XClarity Integrator の新機能および強化された機能について説明します。

機能拡張

- ThinkAgile MX 最良レシピ 2410 をサポート
- WDAC ポリシー・ファイルを WAC に統合します
- ユーザーがアクティブな BitLocker を使用してサーバー上のファームウェアとドライバーを更新できるようにする

新規ソフトウェア・サポート

- Lenovo XClarityEssentials OneCLI 5.0.0
- Lenovo XClarity Administrator 4.2

新規のハードウェア・サポート

- ThinkSystem SR630 V4 (7DG8、7DG9、7DGA、7DGB)
- ThinkSystem SR650 V4 (7DGC、7DGD、7DGE、7DGF)

新規オペレーティング・システム・サポート

- Windows Server 2025

セキュリティの脆弱性を修正しました。

- Windows Admin Center 2410

第 2 章 既知の制限および回避策

この章では、Lenovo XClarity Integrator、v5.0 に適用される制限、問題、および回避策に関する情報を提供します。

- シナリオによっては、トポロジー・ビューに表示されるハードディスクの位置が、実際の状況と一致しない場合があります。

Windows PowerShell コマンド Get-PhysicalDisk は、ディスクのスロット番号を取得します。これにより、シナリオによってはエラーが発生する可能性があります。

回避策: 該当なし

- 山かっこ「<」または「>」が問題フィールドに含まれている場合、ユーザーは問題を Lenovo に報告できない場合があります。

ユーザーが Lenovo に問題を報告する際に、問題フィールド (件名、説明、再現手順または発生した変更) に山かっこ「<」または「>」が含まれている場合は失敗する可能性があります。

回避策: 山かっこを外すか、他の文字に置換します。

- WAC 2110.2 以前のバージョンのゲートウェイが Windows 10/11 で実行されている場合、ネイティブ OS 管理の初期化がタイムアウト・エラーで失敗します。

WAC の既知の問題です。WAC ゲートウェイが Windows 10/11 で実行されている場合、Windows ログオン・アカウントにターゲット Windows サーバーのファイル・システムへのアクセス権限が付与されていない場合、エラー・メッセージ「ネイティブ OS 管理の初期化に失敗しました。タイムアウトが発生しました」と表示されます。ブラウザー開発ツールでは、対応するエラー・コードは 500 で、要求 URL は *****/features/fileTransfer/files/**** です。

回避策: Windows サーバーに WAC ゲートウェイをインストールするか、対象の Windows サーバーのファイル・システムにアクセスする権限を持つアカウントを使用して Windows 10/11 にログインします。この問題は WAC 2211 で修正されました。

- ブラウザーの「戻る」ボタンまたは「進む」ボタンをクリックすると、Lenovo XClarity Integrator ソリューション内の正しい Web ページへの切り替えに失敗することがあります。

この問題は、Server Manager ソリューション、Failover Cluster Manager ソリューション、および Hyper-Converged Cluster Manager ソリューションには存在しません。

回避策: ブラウザーの「戻る」ボタンまたは「転送」ボタンをクリックしないでください。代わりに、Lenovo XClarity Integrator ソリューションの Web ページのリンクをクリックして、正しい Web ページに切り替えます。

- Microsoft Edge を使用している場合、情報がデータ・テーブルの境界を超えているか、一部のペインの列名に合っていない場合があります。

一部のペインで列をカスタマイズしたり、データ・テーブルの列幅を変更したりする場合、たとえば、Lenovo Server ページの「Alerts (アラート)」などで、情報がデータ・テーブルの境界を超えているか、列名と合っていないことがあります。この問題は Microsoft Edge にのみ存在します。

回避策:

- Microsoft Edge の代わりに Chrome を使用します。
- 列をカスタマイズしないでください。

- 「XX 個選択済み」というメッセージが、アクション・バーのアクション・ボタンを覆うことがあります。

ブラウザー・ウィンドウが特別な幅で表示され、一部のペインのデータ・テーブルから 1 つの項目が選択されます (Lenovo サーバー・ページのサービス・データ ペインなど)、「選択した 1 つ」のメッセージがアクション・バーのログのエクスポートを覆う場合があります。

回避策: 操作ボタンが表示されるまでブラウザー・ウィンドウのサイズを変更します。

- 選択した項目の数が正しくないか、Lenovo XClarity Integrator の「All Connections (すべての接続)」ページで表示できません。

Lenovo XClarity Integrator のすべての接続ページで、ユーザーがデータ・テーブルの 1 行のブランク・スペースをクリックしてサーバーまたは Lenovo XClarity Administrator を選択すると、選択した項目「XX が選択されています」の数が正しくないか、アクション・バーに表示されない可能性があります。実際には項目が選択されています。

回避策: この問題を無視し、「選択をクリア」アイコン  をクリックして、空白スペースの代わりにチェック・ボックスをオンにしてそれらの項目を選択します。

- ターゲット・ノードが実際にはオンラインであるのにオフラインであると示すメッセージが表示され、ユーザーは、「Cluster Dashboard (クラスター・ダッシュボード)」ページに入ることができないことがあります。

この問題は、Lenovo XClarity Administrator A を使用してクラスター・ノードを管理しているユーザーが、別の Lenovo XClarity Administrator B を使用して、A のノード管理を終了することなく、いくつかのノードを管理しようとするときに発生します。この場合、両方の Lenovo XClarity Administrator が Lenovo XClarity Integrator で接続された状態です。この問題は、Failover Cluster Manager と Hyper-Converged Cluster Manager の両方のソリューションに存在する可能性があります。

回避策: Lenovo XClarity Integrator ソリューションで、アクション・バーの「Remove (削除)」ボタンをクリックして、Lenovo XClarity Administrator A のノード管理を終了します。

- バージョンが異なる複数の Lenovo XClarity Administrator に接続すると、データを取得できないことがあります。

ユーザーがバージョンが異なる複数の Lenovo XClarity Administrator に接続すると、接続の一部が失われる場合があります。その結果、ユーザー操作は失敗し、特に対応するサーバーでデータの再ロードが必要な操作が失敗します。

回避策: Lenovo XClarity Integrator ソリューション拡張機能のホーム・ページで、切断された Lenovo XClarity Administrator に再接続します。

- Cluster Manager の CAU ツールで Lenovo XClarity Administrator 管理方法を選択した後、更新方法の選択ページに入れられないことがあります。

CAU ツールを使用して Lenovo ハードウェア更新ページにログインした後、ユーザーは管理方法を選択する必要があります。LXCA が正常に追加または接続された状態で Lenovo XClarity Administrator が選択されている場合、管理方法の選択ページが保持され、その CAU ツールが予期されるシステム更新ウィザードに進めないことがあります。

この場合、すべてのクラスター・ノードが同じ LXCA で管理され、LXCA ユーザーが必要なシステム更新権限を持っていることを確認します。

回避策: CAU ツールで、「Back (戻る)」をクリックしてから、再度「Hardware updates (ハードウェア更新)」ページに入ります。

- Cluster Manager の CAU ツールへ更新を保存するために「Specify a predefined share folder (定義済みの共有フォルダーを指定する)」が選択されている場合、ハードウェア更新を送信できないことがあります。

Cluster Manager の CAU ツールで、ユーザーが「Specify a predefined share folder (定義済みの共有フォルダーを指定する)」および「Use another Windows account (別の Windows アカウントを使用する)」を更新ストレージ・ページで選択してから、選択済みハードウェア更新の送信に進んだ場合、次のエラー・メッセージが表示されることがあります。

「複数のユーザー名を使用して、同じユーザーによってサーバーまたは共有リソースに複数の接続を行うことは許可されていません。サーバーまたは共有リソースへの以前のすべての接続を切断してから再試行してください。」

回避策 (以下のいずれかを実行):

- ネットワーク共有に接続するときは、リモート・サーバーの IP アドレスを使用します。
- リモート・サーバーの別のドメイン・ネーム・システム (DNS) エイリアスを作成した後で、このエイリアスを使用してネットワーク共有に接続します。

いずれかの方法を実行した後、ユーザーは異なるユーザー資格情報を使用してネットワーク共有に接続できます。この状態では、コンピューターは別のサーバーに接続している場合と同様に動作します。その後、選択済みハードウェア更新を再送信できます。

詳細については、<https://docs.microsoft.com/en-US/troubleshoot/windows-server/networking/cannot-connect-to-network-share> にアクセスしてください。

- Cluster Manager の CAU ツールでの更新を保存するために「Create a share folder automatically (共有フォルダーを自動的に作成する)」が選択されている場合、ハードウェア更新を送信できないことがあります。

Cluster Manager の CAU ツールで、「Create a share folder automatically (共有フォルダーを自動的に作成する)」を選択してから、選択済みハードウェア更新の送信に進む場合、以下のいずれかの状況が発生することがあります。

- PowerShell スクリプトの実行に失敗した。リモート・サーバー localhost への接続が失敗し、以下のエラー・メッセージが表示されました。「WinRM で操作を完了できません」。

この場合、指定されたコンピューター名が有効であり、そのコンピューターがネットワークを使用してアクセス可能であり、WinRM サービスのファイアウォール例外が有効であり、このコンピューターからのアクセスが許可されていることを確認します。デフォルトでは、公開プロファイルの WinRM ファイアウォール例外は、同じローカル・サブネット内のリモート・コンピューターへのアクセスを制限します。詳しくは、[リモート・トラブルシューティングについて](#) を参照してください。

- リモート・サーバーでのコマンドの開始が失敗し、次のエラー・メッセージが表示されました。「アクセスは拒否されました」。

詳しくは、[リモート・トラブルシューティングについて](#) を参照してください。

回避策:

ゲートウェイ・サーバーで、PowerShell を「Run as administrator (管理者として実行)」オプションで起動し、Enable-PSRemoting コマンドを実行します。その後、選択済みハードウェア更新を再送信できます。

付録 A 特記事項

本書に記載の製品、サービス、または機能が日本においては提供されていない場合があります。日本で利用可能な製品、サービス、および機能については、Lenovo の営業担当員にお尋ねください。

本書で Lenovo 製品、プログラム、またはサービスに言及していても、その Lenovo 製品、プログラム、またはサービスのみが使用可能であることを意味するものではありません。これらに代えて、Lenovo の知的所有権を侵害することのない、機能的に同等の製品、プログラム、またはサービスを使用することができます。ただし、他の製品とプログラムの操作またはサービスの評価および検証は、お客様の責任で行っていただきます。

Lenovo は、本書に記載されている内容に関して特許権 (特許出願中のものを含む) を保有している場合があります。本書の提供は、いかなる特許出願においても実施権を許諾することを意味するものではありません。お問い合わせは、書面にて下記宛先にお送りください。

*Lenovo (United States), Inc.
8001 Development Drive
Morrisville, NC 27560
U.S.A.
Attention: Lenovo Director of Licensing*

LENOVO は、本書を特定物として「現存するままの状態」で提供し、商品性の保証、特定目的適合性の保証および法律上の瑕疵担保責任を含むすべての明示もしくは黙示の保証責任を負わないものとします。国または地域によっては、法律の強行規定により、保証責任の制限が禁じられる場合、強行規定の制限を受けるものとします。

この情報には、技術的に不適切な記述や誤植を含む場合があります。本書は定期的に見直され、必要な変更は本書の次版に組み込まれます。Lenovo は予告なしに、随時、この文書に記載されている製品またはプログラムに対して、改良または変更を行うことがあります。

本書で説明される製品は、誤動作により人的な傷害または死亡を招く可能性のある移植またはその他の生命維持アプリケーションで使用されることを意図していません。本書に記載される情報が、Lenovo 製品仕様または保証に影響を与える、またはこれらを変更することはありません。本書の内容は、Lenovo またはサード・パーティーの知的所有権のもとで明示または黙示のライセンスまたは損害補償として機能するものではありません。本書に記載されている情報はすべて特定の環境で得られたものであり、例として提示されるものです。他の操作環境で得られた結果は、異なる可能性があります。

Lenovo は、お客様が提供するいかなる情報も、お客様に対してなら義務も負うことのない、自ら適切と信ずる方法で、使用もしくは配布することができるものとします。

本書において Lenovo 以外の Web サイトに言及している場合がありますが、便宜のため記載しただけであり、決してそれらの Web サイトを推奨するものではありません。それらの Web サイトにある資料は、この Lenovo 製品の資料の一部ではありません。それらの Web サイトは、お客様の責任でご使用ください。

この文書に含まれるいかなるパフォーマンス・データも、管理環境下で決定されたものです。そのため、他の操作環境で得られた結果は、異なる可能性があります。一部の測定が、開発レベルのシステムで行われた可能性があります。その測定値が、一般に利用可能なシステムのもと同じである保証はありません。さらに、一部の測定値が、推定値である可能性があります。実際の結果は、異なる可能性があります。お客様は、お客様の特定の環境に適したデータを確かめる必要があります。

商標

Lenovo、Lenovo ロゴ、Flex System、System x、および NeXtScale® System は、Lenovo の米国およびその他の国における商標です。

Intel および Intel Xeon は、Intel Corporation または子会社の米国およびその他の国における商標または登録商標です。

Storage Spaces Direct、Internet Explorer、Microsoft、および Windows は、Microsoft グループの商標です。

Linux は、Linus Torvalds の米国およびその他の国における商標です。

他の会社名、製品名およびサービス名等はそれぞれ各社の商標です。

重要事項

プロセッサの速度とは、マイクロプロセッサの内蔵クロックの速度を意味しますが、他の要因もアプリケーション・パフォーマンスに影響します。

主記憶装置、実記憶域と仮想記憶域、またはチャネル転送量を表す場合、KB は 1,024 バイト、MB は 1,048,576 バイト、GB は 1,073,741,824 バイトを意味します。

ハードディスク・ドライブの容量、または通信ボリュームを表すとき、MB は 1,000,000 バイトを意味し、GB は 1,000,000,000 バイトを意味します。ユーザーがアクセス可能な総容量は、オペレーティング環境によって異なります。

Lenovo は、他社製品に関して一切の保証責任を負いません。他社製品のサポートがある場合は、Lenovo ではなく第三者によって提供されます。

いくつかのソフトウェアは、その小売り版 (利用可能である場合) とは異なる場合があります、ユーザー・マニュアルまたはすべてのプログラム機能が含まれていない場合があります。

Lenovo